2026年11月12日
株式会社JTBパブリッシング

一度は行ってみたい！“身近な非日常”を体験できる、本のある美しい空間へ

『るるぶ 美しい図書館とくつろぎのブックカフェ 首都圏』

2026 年 11 月 16 日（月）発売

JTB グループで旅行・ライフスタイル情報を提供する株式会社 JTB パブリッシング（東京都江東区、代表取締役 社長執行役員：盛崎宏行）は、JTB の MOOK『るるぶ 美しい図書館とくつろぎのブックカフェ 首都圏』を 2026 年 11 月 16 日（月）に発売いたします。

いま、図書館が進化しています。有名建築家が手がけたスタイリッシュな建築、緑の木々が天井までの窓一面に広がる読書室、重厚な雰囲気の石造りの歴史的建造物など、個性的で、ワクワクするような空間が魅力の図書館が次々と生まれています。本書では、首都圏にある、一度は行ってみたい「美しい図書館」と、くつろげる空間が魅力のブックカフェを厳選して紹介。本を読むためだけではなく、本のある空間そのものを楽しむガイドブックです。



▼５つのテーマで。見るだけで楽しい図書館ガイド

図書館は、建築、空間、自然など、5 つのテーマに分けて、各図書館に特徴的な空間の大きな写真とともに紹介。ページをめくれば、その場所にいるような気分になります。また、席数、Wi-Fi やコンセントの有無、飲み物の持ち込み可否など、詳細な図書館データも掲載し、実用情報も充実。



●５つのテーマ
【一度は行ってみたい“美しい”図書館】
武蔵野プレイス、那須塩原市図書館 みるる、一橋大学附属図書館

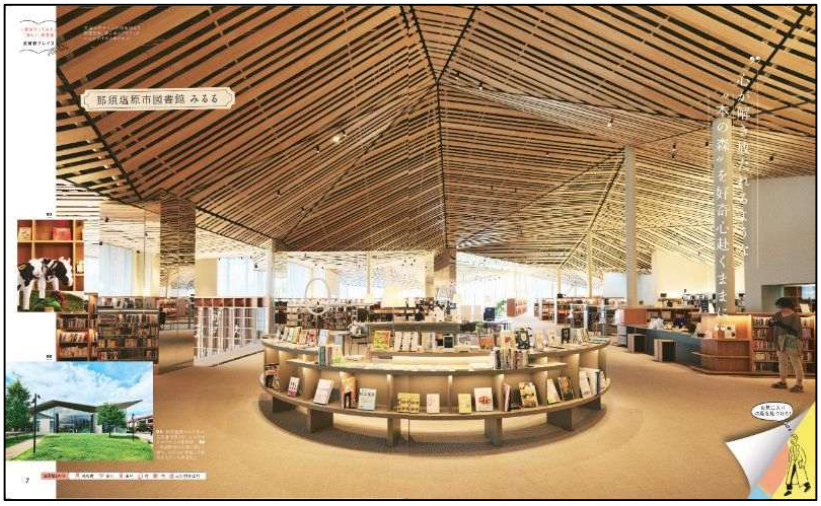
【建築に魅せられるぜいたくな時間】
神奈川県立図書館、杉並区立中央図書館、国立国会図書館 国際子ども図書館、角川武蔵野ミュージアム

【ここにしかない、唯一無二の空間】
魔法の文学館、地中図書館、石島建設プラネットホールゆうき図書館、水戸市立西部図書館、成蹊大学 図書館、深川図書館、海老名市立中央図書館　ほか

【街とつながる、街を感じる】
太田市美術館・図書館、小平市立仲町公民館・仲町図書館（なかまちテラス）、本の森ちゅうおう、飯能市立図書館、北区立中央図書館　ほか

【自然を感じ、緑につつまれる】
MUFG PARK、多摩市立中央図書館、板橋区中央図書館、千代田区立日比谷図書文化館、江東区立豊洲図書館　ほか

【アーカイブを楽しむライブラリー】
早稲田大学国際文学館（村上春樹ライブラリー）、東洋文庫ミュージアム、佐川文庫　ほか

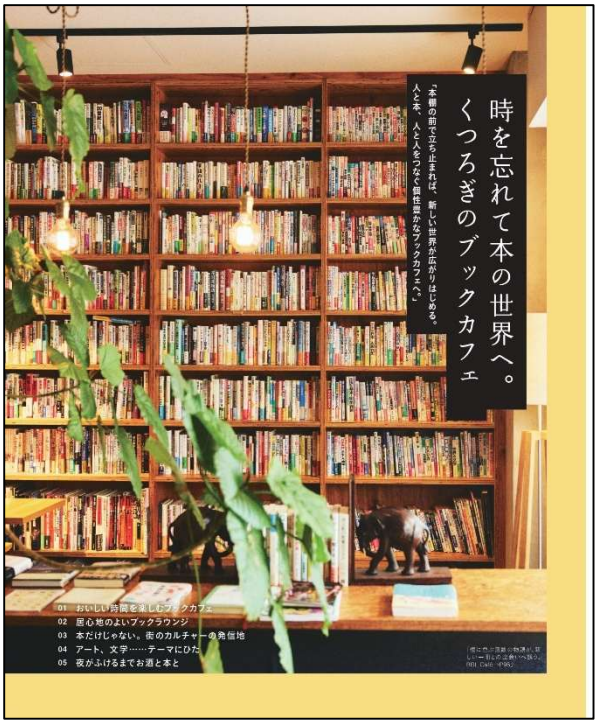




JTBパブリッシング

▼個性が光る！　ブックカフェ&ブックホテル

店主の個性をかたちにしたこだわりの空間、名物のドリンクや料理、流行のブックラウンジなど、自分の好みにあわせて選べる、くつろぎの空間が魅力のブックカフェ。各店のおすすめのメニューやおすすめの本とあわせて紹介します。また、一晩中読書にひたれる、話題のブックホテルも紹介。





＜書誌概要＞
【書名】『るるぶ 美しい図書館とくつろぎのブックカフェ 首都圏』
【定価】1430 円（10%税込）
【仕様】AB 版／本誌 112 P
【発売日】2026 年 11 月 16 日（月）
【発行】株式会社 JTB パブリッシング
【販売】全国の書店、ネット書店
【Amazon】https://amzn.asia/d/0dMWi7qE
【楽天ブックス】https://books.rakuten.co.jp/rb/18826430/

＜お問い合わせ先＞
ＪＴＢパブリッシング ブランド・サステナビリティ戦略室
pr-team@rurubu.ne.jp